

令和元年度中学生チャレンジテスト

第1学年 国語

注意

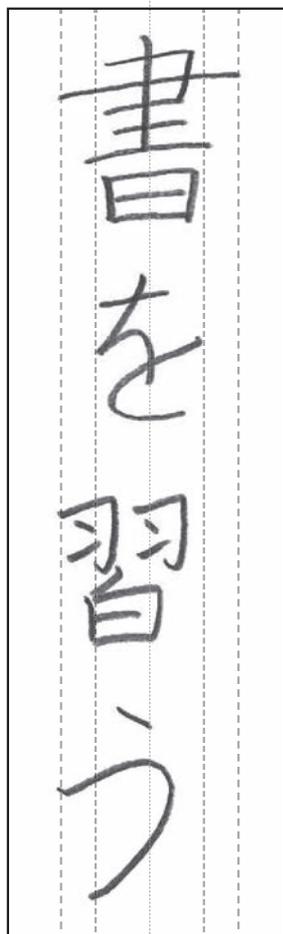
- 1 調査問題は、1ページから24ページまであります。先生の合図があるまで、調査問題を開かないでください。
- 2 解答はすべて解答用紙④（国語）に記入してください。
- 3 解答は、HBまたはBの黒鉛筆（シャープペンシルも可）を使い、濃く、はっきりと書いてください。また、消すときは消しゴムできれいに消してください。
- 4 解答を選択肢から選ぶ問題は、解答用紙のマーク欄を黒く塗りつぶしてください。
- 5 解答を記述する問題は、指示された解答欄に記入してください。
また、解答欄からはみ出さないように書いてください。
- 6 解答用紙は、オモテ、ウラがあります。
- 7 解答用紙の「生徒記入欄」に、組、出席番号を記入し、マーク欄を黒く塗りつぶしてください。
- 8 調査時間は45分です。

問題は、次のページから始まります。

□ 次の1～3の問いに答えなさい。

1 書写（硬筆）の授業で書いた次のような【作品】があります。この【作品】を見た先生から【アドバイス】をもらいました。【アドバイス】にしたがって、「書を」に続けて解答欄の作品を楷書で完成させなさい。

【作品】



【アドバイス】

漢字は………に、ひらがなは………に大きさをそろえると全体のバランスが整うよ。また、行（文字）の中心もずれないようにしよう。

2 次のア～エの各文について、正しく文節に区切つてあるものを一つ選びなさい。

- ア この―提案について―意見のある人は―手をあげてください。
- イ この―提案について―意見の―ある人は―手を―あげてください。
- ウ この―提案に―ついて―意見の―ある―人は―手を―あげて―ください。
- エ この―提案―に―ついで―意見―の―ある―一人―は―手―を―あげ―て―ください。

3 次のAとBの文が同じような意味を表すように、Bの文の（ ）にあてはまるひらがな一字を書きなさい。

- A 時間を守ることは大切だということを、先生はわたしたちに教えてくださった。
- B 時間を守ることの大切（ ）を、先生はわたしたちに教えてくださった。

□ 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権者への配慮から掲載を控えております。

著作権者への配慮から掲載を控えております。

(山極寿一『15歳の寺子屋 ゴリラは語る』による)

1 本文中の 〰〰〰線部 a～c の漢字の正しい読みをひらがなでいねいに書きなさい。

a 温暖

b 降りて

c 反応

2 本文中の A、B、C に入る言葉の組み合わせとして最も適しているものを、次のア～エから一つ選びなさい。

	A	B	C
ア	たとえば	だから	でも
イ	だから	でも	たとえば
ウ	でも	たとえば	だから
エ	たとえば	でも	だから

3 本文中の 〰線部①について、ここで使われている言葉の意味に近い二字の熟語として、最も適しているものを次のア～エから一つ選びなさい。

ア 組立

イ 知能

ウ 希望

エ 姿勢

【三】大阪では、二〇二五年に国際博覧会が開かれます。青木さんの学級では、大阪にやって来る外国の人を迎えるために、今、私心がけたいことをテーマに一人ひとりが自分の意見を書くことになりました。青木さんが書いた【はじめに書いた文章】と【書き直した文章】を読んで、あとの問いに答えなさい。

【はじめに書いた文章】

外国から観光にやってくる人たちの数が多くなっているような気がします。そのような中で、私は、たくさんの外国の人たちと交流を深めていきたいです。私は、この前、地元商店街で行われていたもちつきに友だちと参加したときに、通りがかった外国からの観光客の一人に道を尋ねられて、うまく答えられず、また、「これは何をしているの?」「もちって何?」などという質問されましたが、どの質問にもはっきりと答えることができませんでした。そのとき私は、身ぶり手ぶりで急場をしのぎましたが、相手の人に伝わったのかどうかはわかりません。私は、なぜもちつきをするのか、もちって何かと問われても自分でも十分理解していないこともあるので、うまく答えられません。そういえば、地域のお祭りや運動会などあたり前のように参加している行事や、食べ物、衣服など身近にあるものについてもよく知っているわけではなかったのです。

外国の人たちとうまく伝えるためには、語学や自分の国の文化などについてももっと勉強する必要があると考えています。だから今、私は、日々の授業を大切にすることを心がけよう**a**と思**b**っている。

青木さんの学級では、意見を書いた後、自分たちの書いた文章をよりよくするために班で話し合いました。青木さんは話し合いの後、日本および大阪にやって来る外国からの観光客数を調べたり、段落ごとのまとめを考えたりして、【はじめに書いた文章】を書き直しました。

【書き直した文章】

今、私心がけたいことは、日々の授業を大切にすることです。そして、語学や自分の国の文化などについて、もっと深く学びたいと考えています。

日本および大阪にやって来る外国からの観光客数について調べたところ、大阪にやって来る外国からの観光客数は、「A」。そのような中で、私は、たくさんの外国の人たちと交流を深めていくことが必要だと考えたからです。

実際、外国の人からの質問にうまく答えられずに残念な思いをしたことがありました。^②地元商店街で行われていたもちつきに友だちと参加したときのことです。通りがかった外国からの観光客の一人に道を尋ねられましたが、うまく答えられませんでした。また、「これは何をしているの?」「もちって何?」などと質問されましたが、これらの質問にもはっきりと答えることができなかったのです。そのとき私は、身ぶり手ぶりで急場をしのぎましたが、相手の人に伝わったのかどうかはわかりませんでした。そこで私が気づいたのは、地域のお祭りや運動会などあたり前のように参加している行事や、身近にある食べ物、衣服などについて自分自身がよく知らないということでした。また、外国の人に伝えるための語学の力もたりないと感じました。

大阪にやって来る外国の人を迎えるためには、語学や自分の国の文化などについてももっと勉強する必要があると考えています。だから今、私は、日々の授業を大切にすることを心がけようと 。

1 【はじめに書いた文章】中の——線部①について、青木さんは、【書き直した文章】中の——線部②のように書き直しました。その意図として最も適しているものを、次のア～エから一つ選びなさい。

- ア 実際に話している様子を強調するため、会話の部分を書き直した。
- イ 外来語を多用しているので、わかりやすいひらがなに書き直した。
- ウ 読む人をひきこむため、ひゆ比喩表現を用いて書き直した。
- エ 一文が長すぎるので、複数の文に分けて書き直した。

2 【はじめに書いた文章】中の——線部 a の文中での意味として最も適しているものを、次のア～エから一つ選びなさい。

- ア あわてふためきました
- イ 一時的に切りぬけました
- ウ 完全に理解してもらいましたが
- エ どうしようかと考えこみましたが

問題は、次のページに続きます。

3

青木さんは、文章を書き直すにあたり、外国からの観光客の状況について、次の【グラフ】の情報をを用いることにしました。【書き直した文章】の「A」に入る内容をあとの条件にしたがって書きなさい。

【グラフ】



条件 1 【グラフ】からわかったことと、そこから考えたことを書くこと。

条件 2 前後の文脈に合わせて、四十字以上、五十字以内で書くこと。なお、数字を使う場合は〔例〕にしたがって書くこと。

〔例〕

2020
年

1000
万
人

4 【書き直した文章】中の に入る言葉として、【はじめに書いた文章】中の 線部 **b** を文脈に合わせ、ふさわしい表現に直して書きなさい。

5 【書き直した文章】は、主に四つのまとまりになっています。それぞれのまとまりの役割として適しているものを、次のア～エから一つ選びなさい。

- | | | | | | | | |
|---|----|---|-----|---|-----|---|-----|
| ア | 意見 | ― | 例 | ― | 理由 | ― | まとめ |
| イ | 理由 | ― | 意見 | ― | まとめ | ― | 例 |
| ウ | 意見 | ― | 理由 | ― | 例 | ― | まとめ |
| エ | 例 | ― | まとめ | ― | 意見 | ― | 理由 |

問題は、次のページに続きます。

四 北野さんの学級では総合的な学習の時間に「将来つきたい職業」について発表することになりました。そこで、北野さんは「このはな堂」の和菓子職人である上松さんにインタビューをしました。次の【インタビュー】を読んで、あとの問いに答えなさい。

【インタビュー】

北野さん このたびはインタビューを受けてくださり、どうもありがとうございます。私は小さいころから和菓子が好きで将来の夢は和菓子職人になりたいです。そこで今日は、いろいろ教えていただこうと楽しみにしてきました。よろしくおネガいます。さっそくですが、和菓子職人になられたきっかけは何でしょうか。

上松さん 学生のころに和菓子屋でアルバイトをしたことがきっかけです。それまで見たこともなかったような美しい和菓子の数々を知り、感動しました。そして、それらを作る職人の仕事にあこがれて、和菓子職人をめざすようになりました。

北野さん 実際に和菓子職人になられて、大変なことはありませんか。

上松さん 和菓子職人は、朝が早く、一日中立ったまま仕事をする人が多いので、体力的に大変です。

北野さん そうですか、一日中立ったままの日の多いのは大変そうですね。

A

上松さん 和菓子作りの面白さに気づいたからです。例えば、生産された時期や場所によって、和菓子の材料となる餅米や小豆の性質は異なります。だから、同じ分量・配合で作っても味が違います。その違いを自分のケイケンと勘で計算しながら調整し、思い通りの味にできたときは、本当にうれしいです。

北野さん 思い通りの味にするために、いろいろな工夫されているんですね。そのようなことを考えたこともありませんでした。それではもうひとつ質問なのですが、上松さんが和菓子作りで、大切にされていることは何でし

ようか。

上松さん　まずは、技術があります。技術には先ほどお話したような、思った通りの味にするための力や和菓子の色や形を整えるための力などがあります。それらの技術を身につけるために、私たち和菓子職人は勉強したり何度も練習をしたりしています。

北野さん　なるほど、よくわかりました。

上松さん　ただ、作るための技術はもちろんですが、私が特に大切だと考えているのは感性です。

北野さん　えっ、感性ですか。技術が一番大切ではないのですか。感性……、感性とは何でしょうか。

上松さん　感性は、物事を感じ取る力、というような意味です。

北野さん　② 感性、つまり物事を感じ取る力が大切なのですね。では、その感性について、もう少し具体的に教えていただけますか。

上松さん　はい、実は和菓子は、俳句や短歌などの古典作品の内容からイメージを広げて作るものが多いのです。たとえば「梅一輪」という和菓子は江戸時代に服部嵐雪という人が詠んだ俳句「うめ一輪　りんほどのあたたかさ」から名づけられたと言われています。「梅の花が一輪咲いた、ほんのり少し暖かい」というような意味で、春が近づく喜びを表現しています。いろいろな和菓子屋で「梅一輪」は作られているのですが、お店によって色や形は違うのです。そしてこれが、私が作った「梅一輪」です。



〔梅一輪〕

北野さん　わあ、なんてきれい……。今のお話で言うと、この淡いピンク色で春の感じを表現しているということでしょうか。

上松さん　そうです。しかもこのピンク色には、少しオレンジ色をマゼています。その方が、より「ほんのり少し暖

かい」イメージが伝わると思ったからです。また、形にもこだわりました。ひとことで梅といってもさまざま
まな表現の仕方があるのですが、私は枝やつぼみも含めて梅を表現することにしました。つぼみを描くこと
で「今はまだ一輪だけど、次はこのつぼみが開いていくのかな。早く咲いてほしい、楽しみだな。」という
ような、これから訪れる春への期待につながる考えたからです。

北野さん

和菓子職人の感性によって、作る和菓子の色や形が違ってくるのですね。和菓子の世界はとても奥深いの
です。

上松さん

そうですね。だから和菓子職人にとって、感性はとても大切なのです。感性を磨くために、私はふだんから
身の回りのさまざまなものに対し興味を持って見るようにしています。そしてそこから感じるものを大切に
しています。

北野さん

③今日は上松さんの「梅一輪」のお話をうかがったことで感性が大切だと思ふようになりました。これから
私は、四季の自然や古典の作品などから自分が見るもの感じるものを大切にして感性を磨いていきたいと思
います。今日はお忙しい中、お時間をいただき、ありがとうございました。

1 【インタビュー】中の~~~~線部 a c のカタカナを文章中の内容に合うように、漢字に直し楷書かいしよでていねいに書きなさい。

- a おネがい b ケイケン c マゼテ

2 【インタビュー】中の——線部①の「和菓子職人になりたいです」の部分で、「私の将来の夢は」に続けて適切な形になるように十字以上、十五字以内で書きなさい。

3 次のア～エのうち、【インタビュー】中の A に入る言葉として、文脈に合う最も適しているもの一つを選びなさい。

- ア それでも、和菓子を作り続けてこられたのはなぜですか。
イ どうして、和菓子職人の仕事は大変なのですか。
ウ それでは、和菓子職人の仕事で面白いことは何ですか。
エ 次に、和菓子職人としてのやりがいは何ですか。

4 【インタビュー】 中の——線部②の北野さんの発言の意図として最も適しているものを、次のア～エから一つ選
びなさい。

- ア 上松さんの発言とは関係なく、知りたいことを確認し、理解を深めようとした。
- イ 上松さんの発言に疑問を持ち、矛盾を指摘むじゆん してきすることで、内容を訂正ていせいしようとした。
- ウ 上松さんの発言に賛成した上で、自分の意見を伝え、内容を確認しようとした。
- エ 上松さんの発言を確認した上で、さらにその内容について詳しく聞こうとした。

5 【インタビュー】 中の——線部③には、事実と感想がふくまれています。感想の部分のはじめにあたる三字を抜
き出しなさい。

問題は、次のページに続きます。

6 北野さんは、上松さんとの【インタビュー】の内容をまとめ、和菓子職人についてクラスで発表することになりました。次は、北野さんが発表するとき使用する【フリップ】です。

注 フリップ＝説明に用いる、図や絵、言葉などを書いた大型のカード。

【フリップ】

I

和菓子職人として大切なこと

- B**
 - ・思った通りの味にする力
 - ・和菓子の色や形を整える力
- 感性
 - ・物事を感じ取る力



II

和菓子職人の感性

- 「暖かさ」を表現するため
ピンク+オレンジ
- 「一輪」「期待」を表現するため
花+枝+つぼみ（全体で）



III

今私ができること

- 今は感性を磨く時期
 - ・四季の移り変わり
 - ・古典に表れた美しい言葉
- 見るもの感じるものを大切にす



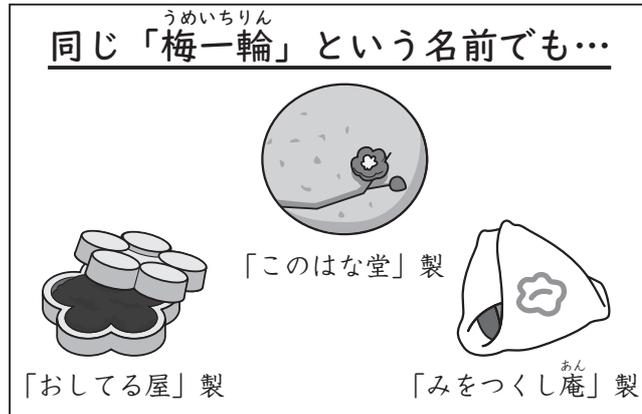
(1) 【フリップ】 I の

B

に入る言葉を、【インタビュー】中から、二字で抜き出さない。

(2) 北野さんは発表前の練習の時間に、北野さんと一緒に練習をしていた大竹さんからアドバイスをもらい「フリップ」Ⅱのかわりに次のような【差しかえフリップ】を作りました。北野さんは、大竹さんからどのようなアドバイスをもらったのでしょうか。【大竹さんのアドバイス】中の□Cに入る言葉を、条件にしたがって書きなさい。

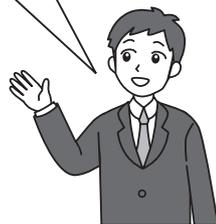
【差しかえフリップ】



【大竹さんのアドバイス】

「このはな堂」の「梅一輪」だけではなく、「このはな堂」以外の和菓子屋で作られた「梅一輪」には他にどのようなものがあるのかを調べ、複数示してみてはどうでしょうか。

そうすれば同じ「梅一輪」という名前でも□Cということがよく伝わると思っています。



条件1 【インタビュー】と【差しかえフリップ】の内容にもとづいて書くこと。

条件2 感性という言葉を使うこと。

条件3 十五字以上、二十五字以内で書くこと。

五 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権者への配慮から掲載を控えております。

『きのふはけふの物語』より

1 本文中の~~~~線部を、現代かなづかいに直して、すべてひらがなで書きなさい。

2 本文中の——線部①を現代語に直したとき、その意味として最も適しているものを、次のア〜エから一つ選びなさい。

- ア と泣いて イ と考えて ウ と言って エ と知って

3 本文中の——線部②について「申た」の主語は何か。次のア〜エから一つ選びなさい。

- ア ある人 イ うば ウ あたりなる者 エ みな

4 本文の内容について書かれた次の文章の a、b、c に入る言葉を、本文より抜き出しなさい。

幸若舞のことをたいそう a していた人の舞を見にいったが、みんなが帰ってしまうほど b な舞だった。ひとり帰ろうとせず泣いている老婆に「どれほど感激して泣くのか」と聞くと「感激しているのではない、c を貸しているので帰れない」とのことだった。